

みなさん おはようございます。

なかよし学級の先生の 松原先生です。

「なかよし学級」のことを正確には特別支援学級と言うのですが、今日はこの特別支援学級のことについて少しお話しします。

聞いてください。

松原先生以外にも何人かのなかよし学級の先生がいます。

なかよし学級の先生たちは、勉強をすることが苦手だったり、友だちと仲良くしたくてもなかなかうまく伝えられない子たちの近くで、手伝ったり、声を掛けたり、見守ったりする先生です。

ときには、みなさんが困っているときに、お手伝いをすることもありますよね。

みんなが教室で勉強している間、なかよしの教室で勉強することもあります。

どんな勉強をしているのか、どうしてなかよし学級で勉強するのでしょうか

それは、その子に合った勉強のやり方でわからないことがわかるようになったり、苦手なことができるようになったりするからです。

でも、みんなと同じようにできないとだめですか

苦手なことがあるって だめですか

先生はそうは思いません。

みんなだって すぐにはできないことがありますよね

みんなだって にながてなことが あるはずですよ

なかよし学級にくる子たちや なかよしの先生が 見守っている子たちは 苦手だなど思うことが少しだけ多いから 特別に 支援 つまり 先生たちが応援しているんです。

言い方を変えると できないことができるように 苦手なことをなくせるように

すごく頑張っている 子たちなんです。

そしてできることや 得意なこともたくさんあります。

つまりみんなといっしょですよ。

なのに、そんななかよし学級のお友達に 嫌な言葉を言ったり 仲間外れにしたりするお友達があります。

残念です

とても残念です。

松原先生はお友達が自分と違っていても 仲良くできる みんなでいてほしいです

自分ができる ことができない お友達がいても なかよくできる みんなでいてほしいです

苦手なことが いっぱいの おともだちが いても なかよくできる みんなでいてほしいです

それが なかよし学級の 松原先生からの おねがいです
なかよし学級と いう言葉に 込められた願いを みなさん よく考えてみてください
これで松原先生からの 話を 終わります。